



第5号様式(第8条)

政務活動費収支報告書

令和2年3月25日

印西市議会議長 板橋 睦 様

会 派 名	至誠
代 表 者 氏 名	藤代 武雄
経 理 責 任 者 氏 名	稲葉 健

令和元年 5月14日付け印西総指令第1号で交付決定のあった政務活動費について、印西市議会政務活動費の交付に関する条例第8条の規定により下記書類を添えて報告します。

記

添付書類

- 1 政務活動費収支内訳書
- 2 政務活動費実施報告書

政務活動費収支内訳書

会 派 名 至 誠

代 表 者 氏 名 藤 代 武 雄

経 理 責 任 者 氏 名 稻 葉 健

1 収支実績

収 入 A	支 出 B	差 引 A-B
2,520,000 円 /	1,235,039 円	1,284,961 円

2 収支内訳

(1) 収入

項 目	内 容	金 額 (円)
政務調査費	30,000円 x 12月 x 7人	2,520,000
合 計		2,520,000

(2) 支出

項 目	内 容	金 額 (円)
調査研究費	研修視察・先進地視察に関する経費	536,497
研修費	会派又は外部主催の研修会経費	27,402
広報費	会派議会報告チラシ印刷・新聞折込料	668,350
広聴費	電話、インターネット回線使用料	0
資料作成費	パソコンリース代、写真代、コピー代	2,790
資料購入費	参考図書代	0
人件費	賃金、振込料	0
合 計		1,235,039

備考

- 1 使途基準の使途項目ごとに分類すること
- 2 領収書を添付すること

政務活動費事業実施報告書

会派名: 至誠
 代表者氏名: 藤代 武雄

件名		
1 調査研究費		
内容		
1 交通費		32,497 円
2 旅費		504,000 円
3 報償費		0 円
4 会場費		0 円
5 機材使用料		0 円
6 調査委託費		0 円
7 資料代等		0 円
8 振込料		0 円
	計	536,497 円
1 先進都市視察研修		
		参加者
第1回	令和2年1月15日	山口県周南市
	令和2年1月16日	山口県岩国市
	令和2年1月17日	福岡県福岡市
		藤代 武雄
		中澤 俊介
		近藤 瑞枝
		米井 重行
		稲葉 健
		松本 有利子
		(柿原 健一)
		(藤江 研一)
2 行程		
別紙		
3 費用		
	第1回	536,497 円

政務活動費収支明細

令和2年1月15日～17日

使途項目：調査研究費

会派名：至誠

領収書番号	支出年月日	支出の相手方	支出内容	支出目的	支出額(円)
101	令和2年1月15日～17日	高速代他	高速代・駐車場代	交通費	14,559
102	令和2年1月15日	北総鉄道	印旛日医大 羽田空港 藤代	交通費	1,541
103	令和2年1月15日	北総鉄道	印西牧の原 羽田空港 近藤	交通費	1,510
104	令和2年1月15日	北総鉄道	千葉ニュータウン中央 羽田空港 米井	交通費	1,477
105	令和2年1月15日	北総鉄道	千葉ニュータウン中央 羽田空港 松本	交通費	1,477
106	令和2年1月15日	JR東日本	木下 浜松町 中澤	交通費	990
107	令和2年1月15日	東京モノレール	浜松町 羽田空港 中澤	交通費	492
108	令和2年1月15日	JR東日本	木下 浜松町 稲葉	交通費	990
109	令和2年1月15日	東京モノレール	浜松町 羽田空港 稲葉	交通費	492
小計					23,528

政務活動費収支明細

使途項目：調査研究費

会派名：至誠

領収書番号	支出年月日	支出の相手方	支出内容	支出目的	支出額(円)
110	令和2年1月17日	北総鉄道	羽田空港 印旛日医大 藤代	交通費	1,541
111	令和2年1月17日	北総鉄道	羽田空港 印西牧の原 近藤	交通費	1,510
112	令和2年1月17日	北総鉄道	羽田空港 千葉ニュータウン中央 米井	交通費	1,477
113	令和2年1月17日	北総鉄道	羽田空港 千葉ニュータウン中央 松本	交通費	1,477
114	令和2年1月17日	JR東日本	浜松町 木下 中澤	交通費	990
115	令和2年1月17日	東京モノレール	羽田空港 浜松町 中澤	交通費	492
116	令和2年1月17日	JR東日本	浜松町 木下 稲葉	交通費	990
117	令和2年1月17日	東京モノレール	羽田空港 浜松町 稲葉	交通費	492
小計					8,969
計					32,497

政務活動費収支明細

使途項目：調査研究費

会派名：至誠

領収番号	支出年月日	支出の相手方	支出内容	支出目的	支出額(円)
118	令和2年2月5日	(株)タビックスジャパン	視察	旅費	504,000
					0
					0
					0
					0
					0
					0
					0
小計					504,000
計					536,497

視察先： 山口県周南市

テーマ： 公共施設再配置について

対応者： 議長 小林 雄二

議会事務局 庶務調査担当係長 藤井 千春

説明者： 政策推進部 施設マネジメント課 課長 武居 秀法

政策推進部 施設マネジメント課 課長補佐 三浦 勢司

視察日時：令和2年1月15日（水） 13：30～15：30

参加者：

➤ 至誠

藤代 武雄

中澤 俊介

近藤 瑞枝

米井 重行

稲葉 健

松本 有利子

➤ 公明党

藤江 研一

➤ 無党派

柿原 健一

【視察地の概要】

周南市は平成15年4月21日に徳山市、新南陽市、熊毛町、鹿野町の合併により誕生した。山口県の東南部に位置する。南側の海岸線に沿って大規模工場が立地し、それに接して東西に比較的幅の狭い市街地が連たんしている。北側には、緑豊かでなだらかな丘陵地と広大な山陵に農山村地帯が散在し、南側の島しょ部は瀬戸内海国立公園区域に指定されるなど自然豊かな美しい景観を有している。人口14万2558人（令和元年11月末時）、面積656.29km²、当初予算額約631億円（H31一般会計）

【印西市での課題と視察目的】

印西市では今後の人口減少やさらなる高齢化の進行、厳しい財政状況等を見据え、長期的な視点で公共施設やインフラ視線の総合的かつ計画的な管理を推進することを目的に「印西市公共施設等管理計画」2017年3月に策定した。この目標にむけ、今ある施設の集約化や複合化などの方向性を示すことを目的とした「印西市公共施設適正配置実施方針」を策定し、現在、この実施方針を具体的に推進するための実施計画として「公共施設適正配置アクションプラン」の策定を進めている。周南市で既に行われている公共施設再配置について学び、再配置の手法について当市でも取り入れるべき事がないか参考にするため視察した。

【視察内容】

➤ 再配置計画策定までの主な流れ

- ・平成 18 年 9 月
「周南市公共施設見直し指針」策定
- ・平成 21 年度
「シセツ・カルテ」作成（344 施設対象）
- ・平成 24 年 10 月
「(仮称) 周南市公共施設再配置計画 (案)」公表
対象：344 施設
- ・パブリックコメントを実施
→意見数 180 件（大半が反対意見）
- ・平成 25 年 1 月
再配置 (案) の再考を求める要望決議が全会一致で可決される。
- ・平成 25 年 2 月
再配置計画 (案) の取り下げを決める。
- ・公共施設再配置計画に関する特別委員会の設置
- ・平成 25 年 11 月
「周南市公共施設白書」作成
総ページ数 489 ページ（地域的な分析に多くを割く）
対象：1135 施設
全て職員による作成
- ・平成 26 年 3 月
「周南市公共施設再配置の基本方針」の策定
- ・平成 27 年 8 月
「周南市公共施設再配置計画」策定

【主な質疑】

Q. 地域活性化と公共施設の役割についての考えは。

A. 周南市は「地域の夢プラン」という、地域住民でつくるまちづくりの計画に力を入れている。これには公共施設のことも含まれている。しかし必ずしも住民側と市側の意見が合うわけではない。住民側は財政状況を理解し、市側は地域の特性について理解し、相互理解を深めながらまちづくりの計画をしていきたい。

Q. 「(仮称) 周南市公共施設再配置計画 (案)」と「周南市公共施設再配置計画」の大きな違いは

A. 前者はコミュニティ施設のみ対象としていたが、後者は国の方針に従い対象の施設数

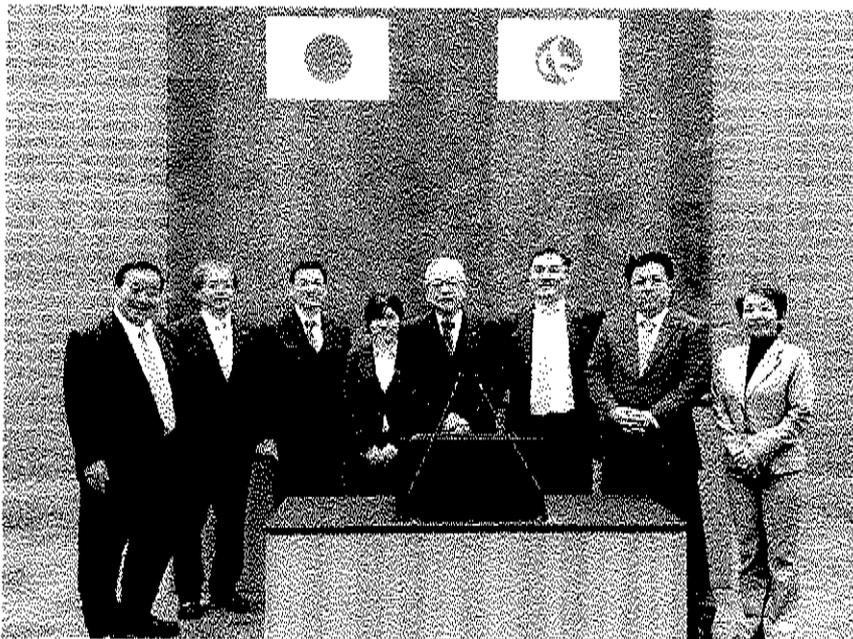
が大幅に増えたこと。また、前者は市側が財政状況を考えながらこうするべきとの思いが先走ってしまい、地域の特色を考えず反対意見を市民から多くいただくことになったが、後者は住民の方へ理解してもらおう機会をつくったことと、建物がなくなってもその機能を維持するという考えを適用することで明らかな反対意見というものがなくなった。

Q. 公民館がなくなり、市民センターの機能を持つ建物となったものは、主にどんな活動ができるのか。

A. 公民館では営利目的の活動が出来なかったが、移動販売等産業活動も可能となった。

【所感】

印西市として今まさに取り組んでいる「公共施設適正配置」。この事業の先進地となる周南市でのこれまでの流れを学んだ。特に重要だと感じたことは2つ。1つ目は市側で地域の特性を十分に理解すること。二つ目は市民になぜこの計画を行わなければならないかを理解してもらおうことだ。どちらか1つが欠けても反対意見の数は多くなってしまいうだろう。周南市でも実際に最初の計画は多数の反対で取り下げる結果となってしまった。印西市でも同じことが起こらないよう、「公共施設適正配置」の取り組みが正しく行われているか今一度確認していきたい。



周南市の議場

以上

視察先： 山口県岩国市

テーマ： 観光ボランティアの取り組みについて

応対者： 議会事務局 佐伯 浩則

説明者： 産業振興部 観光振興課 主任 吉岡 直

産業振興部 観光振興課 観光企画班長 秋友 安伸

岩国観光ガイドボランティア協会 会長 竹本 邦夫

視察日時：令和2年1月16日（木） 10:00～12:00

参加者：

➤ 至誠

藤代 武雄

中澤 俊介

近藤 瑞枝

米井 重行

稲葉 健

松本 有利子

➤ 公明党

藤江 研一

➤ 無党派

柿原 健一

【視察地の概要】

山口県東部、広島県との県境に接している。2006年に合併して、現在の岩国市となった。県内では山口市に次いで2番目に広い面積である。2017年にJR岩国駅の駅舎もリニューアルし、市の玄関口としてふさわしい空間をつくるため、2019年1月現在、駅前広場を整備中である。2012年には岩国錦帯橋空港が開港し、東京へのアクセスが飛躍的に向上。岩国へ進出・移転する企業が増える傾向にある。

また、錦帯橋に象徴される城下町としての文化が育ち、大切に保存されている。錦帯橋は洪水時にも流されることのない橋として、1673年に創建し今は岩国市の観光名所となっている。これに使われる木組みの技法は国内外から高い評価を得ており、世界遺産への登録に期待が寄せられている。人口13万4197人（平成31年4月1日時）。都市の形態は工業観光都市。

【印西市での課題と視察目的】

印西市でも「印西ふるさと案内人協会」を通して観光ボランティア事業に取り組んでいる。その中で「いんざい七福神めぐり」や歴史散策等を実施している。観光都市の先進地として参考にし、印西市の観光事業に活かす目的のため視察する。

【視察内容】

▶ 岩国市の観光動向について

年間 300 万人が観光に訪れ、そのうち錦帯橋には 60～70 万人が訪れる。課題としては現状で岩国市に宿泊する人が 1 割以下のため、その割合を増やせるような努力をしていきたいとのこと。

観光ボランティアの取り組みについては、以下の質疑を通して内容を説明いただいた。また観光名所である錦帯橋等を実際に視察した。

【主な質疑】

Q. 観光ボランティアの具体的な取り組み

A. 歴史文化を未来に繋げるため、岩国の歴史勉強会の開催や地元小学校生徒を対象にしたガイド指導を行っている。

Q. 観光ボランティアの人数、年齢層

A. 人数：40 名

年齢層：60 代 18 名、70 代 20 名、80 代 2 名 平均 70 代

課題として新規参加者が 70 代の場合が多く、60 代は会員となっても仕事があるためやめてしまうことも多い。

Q. 活動数推移

A. 2017 年 案内数 (人) 52,777 人
2018 年 案内数 (人) 47,376 人
2019 年 案内数 (人) 30,637 人

Q. ボランティア主催の事業

A. ①JR ふれあいウォーク開催

岩国近郊の名所巡りコースを立案、JR 冊子で募集し参加者ご案内。

(現在台風被害の影響で中断中)

②子供ガイド指導

岩国小 6 年生による子供ガイド指導を 10 年以上前から行っている。

Q. 市の予算

A. 平成 31 年

観光ガイド用務 550,000 円

観光アンケート調査用務 435,800 円

合計 985,800 円

【所感】

観光名所の錦帯橋では、観光ボランティアの方々が予約者以外にも積極的に声かけを行って観光案内をしていたが、印西市でも参考にできるのではないかと感じた。また、岩国市がJR と連携したように、印西市では北総線と連携し観光プランを打ち出すことは検討の余地があると感じた。岩国市には錦帯橋の観光以外にも、「岩国シロヘビの館」や「岩国城」等複数の観光名所がある。印西市にも観光名所として木下貝塚や吉高の大桜等があるが、商業施設等を組み合わせ魅力的な観光プランを提案、宣伝することが出来ないか等、印西市の観光事業について今後の参考にしたい。



岩国市観光協会 観光案内所

以上

視察先： 福岡県福岡市

テーマ： 福岡市の防災行政について

対応者： 議会事務局 総務秘書課長 江田健三

説明者： 市民局 防災・危機管理部 防災・危機管理課長 森山 浩一

市民局 防災・危機管理部 防災・危機管理係長 橋都 千穂

視察日時：令和2年1月17日（金） 10:00～12:00

参加者：

➤ 至誠

藤代 武雄 中澤 俊介

近藤 瑞枝 米井 重行

稲葉 健 松本 有利子

➤ 公明党

藤江 研一

➤ 無党派

柿原 健一

【視察地の概要】

昭和47年に政令指定都市へ移行した。行政区は7区あり、人口は158万2695人。令和元年度当初予算は早計で1,923,963,228円。

【印西市での課題と視察目的】

印西市でも前年度自然災害に見舞われ多くの被害を被った。その際同時に防災における課題も見つかった。防災・危機管理対策の先進地である福岡市にて防災行政を学ぶことで印西市でも取り入れることができる事業があるのではないかと考え視察した。

【視察内容】

➤ 福岡市の防災・危機管理体制について

現在部長1人、課長3人、係21人の合計25人で担当している。災害時には防災対策本部が立ち上がり、さらに大規模災害時には機能別チーム（支援調整チーム、物資調達・輸送チーム、り災証明チーム、緊急医療調達チーム）が立ち上がる。この機能別チームは複数の部や課にまたがるものである。

平常時の防災管理体制としては、緊急時の情報伝達やその対応を円滑に行うため、公用携帯電話（危機管理形態）を各局・区・室に2台ずつ配備し、24時間365時間体制で対応する。

▶ 過去の災害

過去から幾度となく大きな水害を受けている。豪雨災害は平成 11 年、平成 15 年、平成 21 年、平成 30 年。地震災害は平成 17 年。(最大震度 6 弱)。

水害では内外の河川が氾濫し、地下には水が流れ込んだ。(その際に一人が死亡した。)地震ではガラス落下、液状化、がけ崩れ道路遮断等の被害を被った。

▶ 福岡市の防災対策

地下へ水が流れ込まないように駅周辺地区に止水版を設置。普段はグラウンドとして使える雨水調整池の設置。公的備蓄は市内で 27 万食分(目安 3 日間)。

情報発信ではテレビ、ラジオ、Yahoo! 災害速報、福岡市防災メール、緊急速報メール(訓練時も使用)、福岡 LINE 等を使用。またハザードマップはホームページから閲覧可能とした。また河川の様子が簡単にライブカメラにて見られるようにした。

▶ 防災アプリについて

市民の不安や、避難所の不足等へ ICT を活用し解消できないかということで始めた。日本財団に相談し、1500 万円の補助を受け、「防災減災アプリコンテスト」を実施。その結果 FUJITSU との共同事業としてアプリの開発から配信までを行った。福岡市が負担した費用は 500 万円。FUJITSU の事業としても今後全国展開を考えている。基本的に自治体の使用料金はオプションがなければ無料で企業の広告費で運営していく予定としている。

スマートフォンの位置情報を確認し、市民から市へ指定外避難所の情報の発信ができる。市民は近くに避難所を検索する等の情報が共有できる。また、平常時は地域の電子掲示板として使える。

▶ 災害の備え

各校区における防災訓練、避難所運営訓練、防災リーダー養成(3、4 か月時間をかける)、出前講座、防災ママカフェ等。また防災減災マニュアル、マンション向け防災マニュアル、避難時のマニュアル等、手に取りやすいハンドブックを配布している。

【主な質疑】

Q. 災害時の各会社等との協定について

A. 各会社とあらかじめ協議し、災害時に会社としてどのように動くべきかを指導している。また、観光客のためのホテルのロビー受け入れや、ガソリンスタンドでのトイレや水の提供などについても働きかけている。

Q. 災害時の情報発信「LINE 福岡」はどのように LINE 社と提携しているのか、また料金はかかるのか。

A. 福岡 LINE と共同で事業をすすめる協定を結んでおり、無料となっている。

Q. 災害時、市民がアプリで情報を発信する際の信頼性の確保について

A. 例えば指定外避難所を設置した、支援物資がどのくらい必要等の情報が市民から送られてきた場合、実際に職員が現場を見に行き確認する。また一度確認したところは見回り対象場所に指定する等信頼性を確保できるようにアプリを活用していく予定。

【所感】

大規模災害の際、複数の部や課をまたがる機能別チームが立ち上がる等の動きは、印西市でも検討していくべきだと感じた。印西市では、イオン、ジョイフル本田、コストコ等の多数の企業、また千葉県石油商業協同組合印西支部と災害時に供給を受ける協定を結んでいるが福岡市でも同様の取り組みを行っており、観光客を対象としてホテル等とも提携を進めているとのことで参考になった。また防災時に発信できるアプリや LINE についても先進的な事例として参考にし、印西市では災害時どのように情報発信していくのかを考えていくべきだと感じた。



福岡市 議場

以上
編集：松本有利子

【ご視察行程表】

観光庁長官登録旅行業第2066号

印西市議会 会派至誠 様

TAB X 株式会社タビックスジャパン

視察名 周南市・岩国市・福岡市視察

成田支店
〒286-0020
千葉県成田市ウイング土屋281
ライブビル2F
TEL 0476-24-6888
FAX 0476-24-6858
総合旅行業務取扱管理者

視察期間 2020年01月15日(水) ~ 2020年01月17日(金)

集合場所

集合時間

退館

日次	行程内容	
1日目 01/15 (水)	印旛日本医大駅 06:12 …… (徒歩約5分) …… 山口県周南市 (自由昼食・視察13:30~) 12:30 岩国国際観光ホテル (泊) ※お部屋3名様2室、2名様1室 ※夕食、朝食ともホテル内にて 16:30	千葉ニュータウン中央駅 06:20 羽田空港第2ターミナル 08:00 ⇒⇒ 〈金日空633便〉 ⇒⇒ 岩国空港 (レンタカーを借り出) 10:40着 11:30 ⇒⇒ 〈レンタカー〉 ⇒⇒ 岩国IC ⇒⇒ 〈約1時間〉 ⇒⇒ 徳山東IC ⇒⇒ ⇒⇒ 徳山東IC ⇒⇒ 〈約1時間〉 ⇒⇒ 岩国IC ⇒⇒ ⇒⇒
2日目 01/16 (木)	ホテル ⇒⇒ ⇒⇒ 山口県岩国市 (視察) ⇒⇒ ⇒⇒ 岩国IC ⇒⇒ 〈約3時間〉 ※途中自由昼食 ⇒⇒ 博多東IC 09:30 10:00 12:00 ⇒⇒ ⇒⇒ 福岡市内「冷泉閣ホテル川端」 (泊) ※夕食は、市内以外に「てら岡」にて 15:30	
3日目 01/17 (金)	ホテル ⇒⇒ ⇒⇒ 福岡県福岡市 (視察) ⇒⇒ ⇒⇒ 自由昼食 ⇒⇒ ⇒⇒ 福岡空港 (レンタカーを返し帰路へ) 09:00 10:00 12:00 12:30 15:00 16:30 17:55発 ⇒⇒ 〈金日空264便〉 ⇒⇒ 羽田空港第2ターミナル …… (徒歩約5分) …… 羽田空港国内 (京急) 19:30 20:15 ⇒⇒ ⇒⇒ 泉岳寺駅 (乗換) ⇒⇒ ⇒⇒ 千葉ニュータウン中央駅 ⇒⇒ ⇒⇒ 印旛日本医大駅 20:43 20:45 21:50 22:04	

【表記マーク】 列車:≡ 徒歩:… 飛行機:⇒ レンタ:⇒
 ※コース内容は、天候・道路事情・運輸機関等の都合により変更となる場合があります。

<備考欄>

第5号様式

支出証明書

1. 支払金額 金 17,938 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和2年1月15日・17日

会派名 : 至誠

代表者名 : 藤代 武

区分	調査研究費	研修費	広報費	広聴費
	資料作成費	資料購入費	人件費	
内訳	別紙参照			
理由	会派視察（山口県周南市・山口県岩国市・福岡県福岡市）の為			
債権者 住所・氏名	東京都渋谷区代々木二丁目2番2号 ・東日本旅客鉄道株式会社			
	千葉県鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷四丁目2番3号 ・北総鉄道株式会社			
	東京都港区浜松町二丁目4番12号 ・東京モノレール株式会社			

領収書等貼付用紙

区 分			
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	
領収書及び料金内訳明細書等貼付欄			

118

C 485726

領 収 証

2020 年 2 月 5 日

白河市議会 会派 至誠 様

¥ 504,000 -

但し この視察研修費として



入金内訳	①現金
	②クレジットカード
	③小切手

上記金額正に領収いたしました。

株式会社 タビックスジャパン
 成 田 支 店
 支店長
 〒286-0029 千葉県成田市
 TEL 0433-888888



領収場所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効となります。

※複数の領収書等を張る場合は、重ならないように添付してください。

請求書

観光庁長官登録旅行業 第2056号



成田支店
〒286-0029
千葉県成田市ウイング王庫261
ライフビル2F
TEL:0476-24-5888 FAX:0476-24-5656
支店長: [Redacted]
総合旅行業務取扱管理者: [Redacted]
担当: [Redacted]

印西市議会 会派至誠 様

台帳No. 11-004032

ツアー名

旅行期間 令和02年01月15日～令和02年01月17日

この度はご利用いただきましてありがとうございます。

恐れ入りますが、下記代金につきましては 令和02年02月25日 までにご入金のほどお願い申し上げます。

※当社では事故防止のため、金融機関へのお振り込みをお願い致しております。



項目	内容	単価	数量	金額
交通費	レンタカー代金	7,320	6	43,920
	航空券代金 (羽田⇒岩国)	20,790	6	124,740
	航空券代金 (福岡⇒羽田)	29,690	6	178,140
宿泊代金	1泊目	13,100	6	78,600
	2泊目	13,100	6	78,600

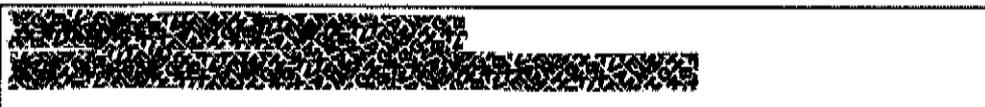
備考

ご請求総額	¥504,000
ご入金済額	¥0
今回ご請求額	¥504,000

※お振込は下記口座までお願い申し上げます。

その際、誠に恐れ入りますが、振込手数料はお客様にてご負担いただきますようお願い申し上げます。
また、振込金受領書をもって当社の領収書と代させていただきます。

※ご請求総額には消費税10%:¥ 45,804が含まれます。



会派合同視察交通費按分

1月15日	徳山東	1200
	岩国	1200
1月16日	下関	3930
	福岡本線	2450
	福岡本線	630
	駐車場	1700
	ガソリン代	8301
	合計	19411
按分	至誠	14559
	公明党	2426
	柿原氏	2426

領収書等貼付用紙

区 分			
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">ご利用ありがとうございます。</p>  <p style="text-align: center;">料金所では一旦停車してください。</p> <p style="text-align: center;">領 収 書</p> <p>料金所 徳山東 TEL 0834-29-2357</p> <p>20年 1月15日12時08分</p> <p style="text-align: center;">車種 普通</p> <p>通行料金 ¥1,200- (現金)</p> <p>—入口料金所— 岩国</p> <p>通行料金は消費税率10%対象です。 道路の異状を発見したら【#9910】へ 西日本高速道路株式会社 大阪府大阪市北区堂島1-6-20 取扱番号206-01181143-00</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">ご利用ありがとうございます。</p>  <p style="text-align: center;">料金所では一旦停車してください。</p> <p style="text-align: center;">領 収 書</p> <p>料金所 岩国 TEL 0827-43-2649</p> <p>20年 1月15日16時00分</p> <p style="text-align: center;">車種 普通</p> <p>通行料金 ¥1,200- (現金)</p> <p>—入口料金所— 徳山東</p> <p>通行料金は消費税率10%対象です。 道路の異状を発見したら【#9910】へ 西日本高速道路株式会社 大阪府大阪市北区堂島1-6-20 取扱番号208-00501536-00</p> </div> </div>			

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

領収書等貼付用紙

区		分	
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

領収書及び料金内訳明細等添付欄

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 下 関
TEL 063-232-3602
高速道路は便利でお得なETC
あなたもETCをつけてみませんか！

20年 1月16日14時26分
車種 普通

通行料金 ¥3,930-
(現金)

—入口料金所— 徳田
通行料金は消費税率10%対象です
西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区堂島1-6-20
取扱番号211-00681237-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 福岡本線
TEL 092-691-2055
高速道路は便利でお得なETC
あなたもETCをつけてみませんか！

20年 1月16日16時18分
車種 普通

通行料金 ¥2,450-
現金

—入口料金所— 下関
通行料金は消費税率10%対象です
西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区堂島1-6-20
取扱番号211-00591511-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 福岡本線
TEL 092-691-2055
高速道路は便利でお得なETC
あなたもETCをつけてみませんか！

20年 1月16日16時18分
車種 普通

通行料金 ¥630-
現金

通行料金は消費税率10%対象です
福岡北九州高速道路公社
取扱番号211-00590000-00

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

領収書等貼付用紙

区		分	
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

領収書及び料金内訳明細等添付欄

ニューパーク店屋町

令真 又 言正

精算機 #01 A 精算No.000348
 発券機 #01 発券No.038372
 入庫時刻 2020年 1月16日(木) 16:40
 出庫時刻 2020年 1月17日(金) 09:21
 駐車時間 16:41
 駐車料金 A料金 1,700円
 =====
 合計 1,700円
 現金領収額 1,700円
 お預り 2,000円
 お釣り 300円

またのご利用をお待ちしております。

谷弥石油 (株)
 アイランド201
 福岡県福岡市東区
 ニ又瀬1-10 SS:50216-15020
 TEL:092-611-7785

令真 又 言正

2020/01/17(金) 13:47 伝票No.4132
 取引通番 4647

レンタカーカイン 様
 331-15020-9300-0006 50216
 現金会員 車番 00001

012000 5726
 レギュラーガソリン P01 ¥4646
 数量 53.90L
 単価 @86.2
 ガソリン税 @53.8 ¥2900

消費税 (対象 ¥7546) ¥755

合計 ¥8,301

有効期限 99年12月
 カード番号 0001 4:0000000-0:0000000
 係員: [REDACTED] 01
 処理日付: 2020/01/17 5726-5726
 100取引
 上記にて領収書に替えさせていただきます

アンケート回答で
10月
Amazonギフト券
500円分をプレゼント!
 アンケート回答
*Amazonギフト券の応募は、スマートフォン
 またはPCからのみとなります。

<http://tellshell.shell.com/jpn>

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

政務活動費事業実施報告書

会派名: 至誠会
 代表者氏名: 藤代 武雄

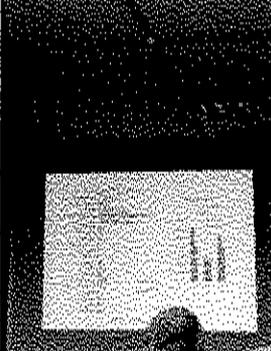
件名	
2 研修費	
内容	
1 報償費	0 円
2 会場費	0 円
3 機材使用料	0 円
4 交通費 /	4,402 円 /
5 旅費	0 円
6 会費 /	23,000 円 /
7 振込料	0 円
計	27,402 円 /
1 研修会参加	
研修名	開催日 費用 参加者
2020年度の予算審議	2月10日 22,472 松本 有利子
-まちづくりと自治体議会	
台風15・19号災害等の被災現場より	2月12日 4,930 稲葉 健
報告と課題検証	
計	27,402

政務活動費事業実施報告書

会 派 名 至 誠

代 表 者 氏 名 藤 代 武 雄



区 分	研修費
日 時	令和2年2月10日 13:00 ~ 16:30
参加者	松本 有利子
対応者	埼玉大学大学院人文社会学科研究科准教授 宮崎 雅人氏
	金沢大学人間社会学域経済学類教授 武田 公子氏
場 所	KFCホール2nd
目 的	2020年度の予算審議～まちづくりと自治体議会
内 容	1. 2020年度の地方財政、傾向と審議のポイント
	宮崎 雅人氏
	2. 地域の暮らしを支える行財政システム
	ー地方債・積立金の活かし方
	武田 公子氏
成果等	今後の予算審議の為の地方財政について理解できた、 今後、どのような関わり方ができるか考えるいい機会になった。
	  

政務活動費収支明細

使途項目： 研修費

会派名： 至誠

領収番号	支出年月日	支出の相手方	支出内容	支出目的	支出額(円)
201	令和2年2月10日 /	自治体議会政策学会	研修	会費	20,000
202	令和2年2月10日 /	北総公園線	千葉ニュータウン中央 両国 松本 往復	交通費	2,472
203	令和2年2月12日 /	全国災害ボランティア議員連盟	研修	会費	3,000
204	令和2年2月12日 /	JR東日本 東京メトロ	木下 北千住 福葉 往復	交通費	1,930
					0
					0
					0
					0
					0
計					27,402

第5号様式

支 出 証 明 書

1. 支払金額 金 2,472 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和2年2月10日

会派名 : 至誠

代表者名 : 藤代 武雄

区 分	調査研究費	研修費	広報費	広聴費
	資料作成費	資料購入費	人件費	
内 訳	別紙参照			
理 由	2020年度の予算審査～まちづくりと自治体 議会研修 の為			
債 権 者 住所・氏名	東京都渋谷区代々木二丁目2番2号 ・東日本旅客鉄道株式会社			
	千葉県鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷四丁目2番3号 ・北総鉄道株式会社			

至誠

交通費精算書

領収書 番号	月日	氏名	出発駅	到着駅	往復・ 回数等	普通運賃	特急・指 定席料金	計	備考
202	2月10日	松本 有利子	千葉ニュータウン中央	～ 両国	2	1,236		2,472	
			合 計					2,472	

領収書等貼付用紙

201

区 分			
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証 印西市議会 委託
松本 有利子 様 No. _____

★ 720,000-

但 第32期自治政策特別講座 受講料として

2020年 2月 10日 上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-4

自治体書庫政策
会 長

取 入
印 紙

ヨクヨク ワケ-1087

※複数の領収書等を張る場合は、重ならないように添付してください。

第22期自治政策特別講座

2020年度の予算審議 —まちづくりと自治体議会

Councillor's Organization for Policy Argument

第22期自治政策特別講座

開催日：2020年2月10・11日

2020年度の予算審議 まちづくりと自治体議会

会場：KFCホール2nd

主催：自治体議会政策学会

2月10日（月）

◆第1講義 13:00-14:40・・・ 3ページ

2020年度の地方財政、傾向と審議のポイント

宮崎 雅人 埼玉大学大学院人文社会科学研究科准教授

◆第2講義 14:50-16:30・・・ 23ページ

地域の暮らしを支える行財政システム

—地方債・積立金の活かし方

武田 公子 金沢大学人間社会学域経済学類教授

2月11日（火）

◆第3講義 10:00-11:40・・・ 31ページ

長生きできる町をつくろう

—健康格差社会縮小をめざして

近藤 克則 千葉大学教授

◆第4講義 13:00-14:40・・・ 75ページ

地域づくりと地方財政

—実戦から学ぶ活性化のヒント

沼尾 波子 東洋大学教授

第22期自治政策特別講座

第1講義

2020年度の地方財政、傾向と審議のポイント

宮崎 雅人 埼玉大学大学院

人文社会科学研究科准教授

第2講義

地域の暮らしを支える行財政システム

—地方債・積立金の活かし方

武田 公子 金沢大学

人間社会学域経済学類教授

第3講義

長生きできる町をつくる

—健康格差社会縮小をめざして

近藤 克則 千葉大学教授

第4講義

地域づくりと地方財政

—果敢から学ぶ活性化のヒント

沼澤 波子 東洋大学教授

C O P A

Councillors' Organization for Policy Argument

主催：自治体議会政策学会

〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8 イマジン第2オフィス

TEL: 03-5227-1827 FAX: 03-5227-1828

E-mail: copa@copa-web.net URL: <http://www.copa-web.net>

第5号様式

支出証明書

1. 支払金額 金 1,930 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和2年2月12日

会派名 : 至誠

代表者名 : 藤代 武雄



区分	調査研究費	研修費	広報費	広聴費
	資料作成費	資料購入費	人件費	
内訳	別紙参照			
理由	全国災害ボランティア議員連盟研修 の為			
債権者 住所・氏名	東京都渋谷区代々木二丁目2番2号 ・東日本旅客鉄道株式会社			
	東京都台東区東上野三丁目19番6号 ・東京地下鉄株式会社			

至誠

交通費精算書

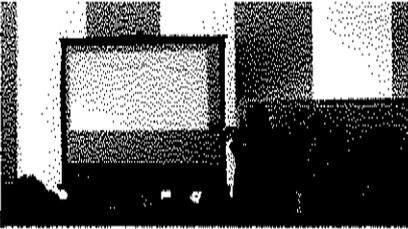
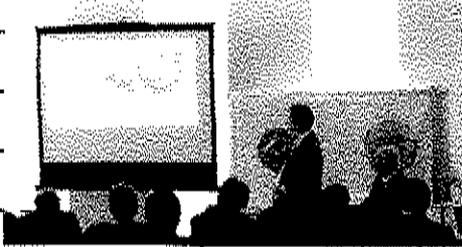
領収書 番号	月日	氏名	出発駅	到着駅	往復・ 回数等	普通運賃	特急・指 定席料金	計	備考
204	2月12日	稲葉 健	木下	～ 国会議事堂前	2	965		1,930	
			合 計					1,930	

政務活動費事業実施報告書

会 派 名 至 誠

代 表 者 氏 名 藤 代 武 雄



区 分	研修費
日 時	令和2年2月12日 10:00 ~ 16:30
参加者	稲葉 健
対応者	全国災害ボランティア議員連盟
場 所	衆議院議員第2会館 第1会議室
目 的	台風15・19号災害等の被害現場より 報告と課題検証
内 容	1. 現場報告と課題抽出
	2. 最近の大規模災害に学ぶ
	3. 現場課題解決の模索
成果等	今回の研修で特に今年度千葉に被害を及ぼした台風の影響被害の把握 これから何をやっていかなければならないか、また課題等を理解できた。 また、実際のボランティアの状況に知ることが出来て非常に有意義な研修 であった。
	
	
	

領収書等貼付用紙

区 分			
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	
領収書及び料金内訳明細書等貼付欄			

204

会派 互 認	領収書	No. _____
<p>稲葉 健 様</p> <p>3,000円</p> <p>但、研修会参加費（会員）</p> <p>上記正に領収いたしました</p> <p>令和2年 2月12日</p>		
		<p>全国災害ボランティア議員連盟</p> <p>会 計</p> <p>事務所 福井県越前市中印町</p>

※複数の領収書等を張る場合は、重ならないように添付してください。

全国災害ボランティア議員連盟
研修企画

台風15・19号災害等の被災現場より 報告と課題検証

●日時 令和2年2月12日(水) 午前10時～午後4時30分

●場所 衆議院議員第2会館 第1会議室

●参加費 会員 3,000円 非会員 5,000円
情報交換会(会員・非会員とも) 5,000円

●日程 (9:30～受付)

10:00～11:30 【現場報告と課題抽出】
台風15号・19号災害など被災現場の状況と活動課題

12:30～13:00 【議連10周年記念式】
挨拶 会長 谷公一衆議院議員 他
これまでの歩み報告

13:00～14:20 【記念講演】
最近の大規模災害に学ぶ
～自治体と地域の実践的防災・危機管理～
講師 防災システム研究所所長
山村武彦氏

14:40～16:30 【現場課題解決の模索】
現場報告や講演内容から、地域防災力向上に向けて、
今後議員としてどう取り組むかを話し合う

17:00～ 【情報交換会】 会場:全国町村会館F7「さいかち」

政務活動費収支明細

使途項目： 広報費

金派名： 至誠

領収番号	支出年月日	支出の相手方	支出内容	支出目的	支出額(円)
301	令和2年3月10日	(株)WAAVE	会報誌	資料作成費	668,350
					0
					0
					0
					0
					0
					0
					0
					0
計					668,350

領収書等貼付用紙

区 分			
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	
領収書及び料金内訳明細書等貼付欄			

領 収 書

印西市議会 会派 至誠 御中

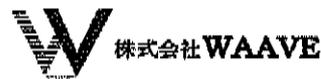
金額

¥668,350 -

但 会派広報紙 折り込み&ポスティング

発行日 2020/3/10

上記正に領収いたしました(消費税含む)



株式会社 WAAVE

〒286-0012 千葉県成田市山口 1010-208

T E L |0476-85-8246

F A X |0476-85-8246

E - mail |info@waave.co.jp



※複数の領収書等を張る場合は、重ならないように添付してください。

政務活動費収支明細

使途項目：資料作成費

会派名：至誠

領収書番号	支出年月日	支出の相手方	支出内容	支出目的	支出額(円)
501	令和2年2月5日	印西市役所	コピー代	印刷製本費	80
502	令和2年2月5日	印西市役所	コピー代	印刷製本費	170
503	令和2年3月25日	印西市役所	コピー代	印刷製本費	800
504	令和2年3月25日	(株)カインズ	A4用紙	消耗品	1,740
					0
					0
					0
					0
					0
計					2,790

領収書等貼付用紙

区 分			
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

領収書及び*

501

納入通知書兼領収書

住 所	千葉県印西市大森2364の2				
氏 名	会派至誠 代表 藤代武雄様				
年 度	所 属				
元	議会事務局				
会 計	款	項	目	節	細 節
01	20	5	2	2	5
金 額	80 円				
件 名	政務活動費 コピー使用料(5月分)				
納入期限	年 月 日				
納入場所	印西市役所・指定(収納代理)金融機関				
上記のとおり納入してください。					
元 年 6 月 27 日					
印西市長 板倉正直 					
上記のとおり領収しました。				領 収 済 印	
					
収納金融機関名					

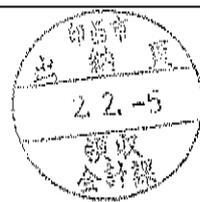
※複数の領収書等? (納入者保管)

領収書等貼付用紙

区 分			
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

領収書及び:

納入通知書兼領収書

住 所	千葉県印西市大森2364の2				
氏 名	会米至誠代表 藤代武雄様				
年 度	所 属				
01	議会事務局				
会 計	款	項	目	節	細 節
01	20	5	2	2	5
金 額	170 円				
件 名	政務活動費工口代 (R元 8-9月分)				
納入期限	年 月 日				
納入場所	印西市役所・指定(収納代理)金融機関				
上記のとおり納入してください。					
元 年 9 月 30 日					
印西市長 板倉正樹 					
上記のとおり領収しました。				領 収 済 印	
					
収 納 金 融 機 関 名					

※複数の領収書等

(納入者保管)

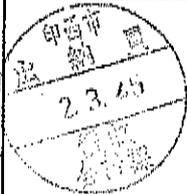
領収書等貼付用紙

区 分			
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

領収書及び料

503

納入通知書兼領収書

住 所	千葉県印西市大森2364の2				
氏 名	会派至誠 代表 藤代 武雄様				
年 度	所 属				
元	議会事務局				
会 計	款	項	目	節	細節
01	21	5	2	2	5
金 額	200 円				
件 名	政務活動費 北代 (R2-1)				
納入期限	年 月 日				
納入場所	印西市役所・指定(収納代理)金融機関				
<p>上記のとおり納入してください。</p> <p style="font-size: 1.2em;">2020 年 01 月 5 日</p> <p>印西市長 板倉 正直</p>					
上記のとおり領収しました。					領 収 済 印
					
収 納 金 融 機 関 名					

※複数の領収書等を (納入者保管)

領収書等貼付用紙

区 分			
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領収書
会 社 証 書
至 誠 様

合計 ￥1,740-

期 間 (現金) ￥1,740 (その他) ￥0 (内消費税等) ￥158
 (10%対象)

但し 上記金額を正に領収いたしました。
 印字面を内側に折り保管して下さい。
 株式会社 カイソウ 支店 千葉ユウカ店 0476-48-8888
 本社 埼玉県本庄市早稲田の杜1-2-1
 0814-005-6541 2020年 3月25日(水) 12:46 担当: [印]

2020年 3月25日(水) 12:46
 シ 日 月 永 田 書

元シート No: 6541
 発行シ No: 0005 2020年 3月25日
 担当: [印]

081 コピー用紙	¥1,740
1点/小 計	¥1,740
内消費税等 (10%対象)	¥158
現金	¥2,000
お釣り	¥260
合 計	¥1,740

※複数の領収書等を張る場合は、重ならないように添付してください。